

2023年度
学生募集要項
医学部
ふじた未来入学試験

新型コロナウイルス感染症対策における対応

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、記載されている試験内容と異なる方法で選抜を実施することがあります。入学試験の日程等を含め、変更が生じた場合は、本学ホームページにて随時公表いたしますので、必ず本学ホームページにて最新情報を確認してください。

また、13ページ「受験上の注意事項」にも受験にあたっての連絡事項を記載していますので、受験前に必ず内容をご確認ください。



藤田医科大学 医学部

建学の理念「独創一理」

Our creativity for the people：私たちの創造力を人々のために

藤田医科大学病院の理念

我ら、弱き人々への無限の同情心もて、片時も自己に驕ることなく医を行わん。

藤田医科大学医学部の使命

独創的な学究精神を持った謙虚で誠実な医師を育成する。

藤田医科大学医学部の教育目標

「独創一理」の建学の理念の下に、「リサーチマインドの涵養」、「グローバル化」、「医療、介護、最先端医療、地域医療を担う新医療人」という医学教育改革の三本柱を基軸とした教育プログラムにより、医学・医療の様々な分野でリーダーとなり得る、独創的な学究精神と国際的視野を持った謙虚で誠実な「良き医療人」を育成する。

医学部卒業コンピテンス・卒業コンピテンシー

医学部の使命に基づいて、卒業時に全ての医学生が身につける能力として「卒業コンピテンス（Ⅰ～Ⅶの7領域）」及び「卒業コンピテンシー（合計：35領域）」を定める。

Ⅰ. 医師としてのプロフェッショナリズム

藤田医科大学医学部学生は、卒業時に倫理観、責任感、協調性を持って行動できる。

また、生涯にわたり、向上心を持ち自己研鑽に励むことができる。

1. 医師として常識ある行動がとれる。
2. 医療にかかわる法令を理解し遵守できる。
3. 医療倫理について理解し、それに基づいて行動ができる。
4. 個人の尊厳を尊重し、利他的、共感的に対応できる。
5. 自己評価を怠らず、自己研鑽できる。
6. 適切な助言、指導ができ、助言、指導を受け入れることができる。
7. 社会から期待される医師の役割を説明できる。
8. 生涯にわたって自律的に学び続けることができる。

Ⅱ. コミュニケーション能力

藤田医科大学医学部学生は、卒業時に、お互いの立場を尊重して、相手から信頼される関係を築き、適切なコミュニケーションを実践することができる。

1. 患者ならびに家族との良好な人間関係が構築できる。
2. 患者の心理・社会的背景を踏まえながら、患者ならびに家族の意思決定を支援できる。
3. 医療スタッフとの円滑な意思疎通ができる。

Ⅲ. 専門職連携

藤田医科大学医学部学生は、卒業時に、専門職連携を実践できる。

1. 他職種 of 役割を理解し、尊重することができる。
2. 医師の役割を理解し、これに基づいて行動することができる。
3. 患者の健康問題を解決するために、多職種で協力することができる。

IV. 医学および関連領域の知識

藤田医科大学医学部学生は、卒業時に医療の基盤となる基礎、臨床、社会医学等の知識を持ち、これらを応用できる。

1. 人体の正常な構造と機能発達・成長・加齢・死などの生命現象および心理・行動について説明できる。
2. 患者の病態・診断・治療を医科学やEBMなどの根拠に基づいて説明できる。
3. 診療に必要な基礎的な医学英語力を有する。

V. 独創的探究心

藤田医科大学医学部学生は、医学研究の必要性を十分に理解し、卒業時にグローバルな視野に立って科学に興味を持ち、疑問点に対して解決するために行動することができる。

1. 自らの考えや疑問点を検証するための科学的方法論を学び、学術・研究活動に関与することができる。
2. 論文等の情報を適切に収集することができる。
3. 収集した情報を論理的、批判的に吟味し、自分の意見を加えて発表できる。
4. 海外での研究に従事することができる基礎的な語学力を有する。
5. 研究倫理・コンプライアンス・利益相反（COI）について理解する。

VI. 診療の実践

藤田医科大学医学部学生は、卒業時に患者およびその家族に対しての共感的態度をもち、科学的根拠に基づいた安全な診療を実施できる。

1. 病歴を正確に聴取し、必要な身体診察ができる。
2. 基本的臨床手技を安全に実施できる。
3. 病歴・身体所見より鑑別診断を挙げ、必要な検査を選択し、その結果を評価できる。
4. 頻度、又は、緊急性や重症度の高い疾患・病態の診断・治療の計画を立てることができる。
5. 診療計画を立てる際、患者や家族の価値観を考慮できる。
6. 診療録を正確に記載し、診療情報をプレゼンテーションすることができる。
7. 症例についての要約（サマリー）を作成し、情報共有することができる。
8. 病状説明や患者教育に参加することができる。
9. 安全な医療を提供できる。
10. 個人情報保護を理解し、厳守できる。

VII. 社会への貢献

藤田医科大学医学部学生は、卒業時に保健・医療・福祉の施策に協力し、これらを推進し、公衆衛生の向上と増進に寄与できる。

1. 社会と健康の係わりを理解し、疾病予防と健康増進に取り組むことができる。
2. 保健・医療・福祉の現状を把握し、社会資源を活用してその改善を図ることができる。
3. 地域医療・介護に貢献することができる。

※医学部の使命、教育目標、卒業コンピテンス・卒業コンピテンシーについては本年度内に見直し作業を行うため、一部変更になる可能性があります。

医学部アドミッションポリシー

1. 藤田医科大学医学部は以下のような人の入学を求めています。

- (ア) 藤田医科大学医学部および藤田医科大学病院の理念を理解し、その発展のために尽くす決意のある人
- (イ) 地域の健康と福祉に貢献する熱意を有し、そのための努力を怠らない人
- (ウ) 職業人として長く社会に貢献する意思のある人
- (エ) 他の医療専門職と連携して、患者および地域住民の健康問題を解決するため、主体性を持って多様な人々と協働して学び、行動しようとする姿勢を有する人
- (オ) 誠実で協調性に優れ、柔軟な心と広い視野を持つ人間性あふれる人に成長していくための素直な心を持ち、努力を続けられる人
- (カ) 自律的に自らの健康管理、社会規範の遵守ができ、計画的な行動と多面的かつ慎重な判断ができる人
- (キ) 以下に代表される多面的で高い学力を有する人

英語：英語で記述された教科書や医学論文等を理解し、海外での臨床実習や国内外の国際的状況において十分なコミュニケーションが取れるようになっていくために必要な基礎的英語力

数学：論理的、数量的な思考が十分可能であることを示す数学力

国語：人間と人間との関係の中で、互いの立場や考えを尊重しながら、言語を通して円滑に相互伝達、相互理解を進めていくのに十分な国語能力と、問題を解決しようとする創造的かつ論理的な思考力

理科：自然に対する関心と探求心、観察力および実験能力を前提とした深い理解とそれらによって培われた科学的態度

地理歴史・公民：多様な価値観を有する国際社会において主体的に生きることや、生を尊べる平和で民主的な社会を形成するための資質と自覚に繋がる社会科の能力

● = 学科試験で問う ◆ = 小論文・講義課題で問う ◎ = 面接で問う ◇ = 出願書類で問う

	多面的な高い学力					藤田医科大学への貢献意欲	社会貢献への決意	多職種連携への理解・姿勢 (多様な人々との協働)	人間性(協調性・努力)	自律性・健康管理・社会規範
	英語	数学	国語	理科	地歴・公民					
ふじた未来入試	●	●◆	◆◎	◆	◎	◎◇	◎	◎	◎	◎

※学科試験では、各教科の知識に加え、思考力・判断力・表現力を評価するため記述式問題を課します。

2. 性、人種、宗教、性的指向、社会経済的地位、身体能力の如何によって、入学に関する優先性が影響されることはありません。

【禁煙への取り組みについて】

藤田医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

【ワクチン接種について】

藤田医科大学医学部では、入学後、指定された感染症について、ワクチンの接種、または接種歴あるいは抗体価の確認が必要になります。

ふじた未来入学試験

【高3枠・専願枠】

1 募集人員

【高3枠】と【専願枠】合わせて12名

※【高3枠】と【専願枠】の合格者数は志願者数や試験成績を考慮して決定します。

2 出願資格

下記(1)~(3)の条件を全て満たす者。

【高3枠】

- (1)学校教育法第90条第1項に基づく、日本国内の高等学校（3年）若しくは中等教育学校（6年）を2023年3月卒業見込みの者（現役のみ）。
- (2)合格した場合、本人及び保護者が入学することを確約できる者（ただし、国公立大学医学科の総合型選抜・学校推薦型選抜または一般選抜前期日程に合格した場合に限り辞退を認め、入学金を除く学費及び委託徴収金を返還する）。
- (3)卒業後に、本学の教育、研究、臨床の分野で貢献する強い意志を有し、本学講座が基幹となる専門研修プログラムへの参加を確約できる者。
※臨床研修（初期研修）施設は、指導教員と相談して決めます。
※研究職志望者には、本学医学研究科博士課程への進学を認める等柔軟に対応します。

【専願枠】

- (1)学校教育法第90条第1項に基づく、日本国内の高等学校（3年）若しくは中等教育学校（6年）を2022年3月に卒業した者、若しくは2023年3月卒業見込みの者（1浪若しくは現役）。
- (2)合格した場合、本人及び保護者が入学することを確約できる者。
- (3)卒業後に、本学の教育、研究、臨床の分野で貢献する強い意志を有し、本学講座が基幹となる専門研修プログラムへの参加を確約できる者。
※臨床研修（初期研修）施設は、指導教員と相談して決めます。
※研究職志望者には、本学医学研究科博士課程への進学を認める等柔軟に対応します。

3 出願手続

(1)出願方法

- 出願はインターネットで行います。9ページ「出願方法」の手順に従い、パソコン画面から必要事項を選択／入力した後、入学検定料をクレジットカード決済またはコンビニエンスストア等で払い込み、所定の提出書類を本学に「書留速達郵便」で郵送してください。

(2)出願期間

インターネット出願期間：2022年10月1日（土）～10月31日（月）

提出書類の郵送締切日：2022年11月1日（火）【必着】

- 本学に直接持参する場合は、平日は9時から17時まで、土曜日は12時まで受け付けます。日曜・祝日・開学記念日（10月10日）は受け付けていません。

(3)入学検定料 ￥60,000

- 提出書類・入学検定料はいかなる理由があっても返還しません。

(4)郵送提出書類

1. 出願確認票	1 枚	インターネット出願画面に必要事項を選択/ 入力後に印刷したもの（詳細は9ページ「出願方法」を参照）。
2. 調査書	1 通	出身高等学校が2022年4月以降に発行したもの（現役生は第3学年1学期までの成績を含んだもの）。
3. 推薦書	2 通以内	志願者がどのような形で本学に貢献できるか説明できる者の推薦書を必要とします。本学所定の用紙を「インターネット出願ガイドンス」から出力してください。
4. ビジョン12 (課題レポート)	A4/ 1 枚	本学所定の用紙を「インターネット出願ガイドンス」から出力し、入学後12年間のビジョンをまとめてください。

4 受験票

- 下記の日時に、受験番号を付与した受験票をインターネット出願画面のマイページにアップします。12ページ「受験票の印刷」の手順に従って受験票を出力し、試験当日に持参してください。
- 受験票出力開始日時：【一次試験】2022年11月3日（木）11時**
【二次試験】2022年11月10日（木）14時

5 試験日程・選抜方法等

受験に際しては13ページ「受験上の注意事項」をよく読み、時間を厳守し、禁止された物は試験会場に持ち込まないように注意してください。

選抜方法

- 一次学科試験の英語・数学の成績で選抜された受験生に二次試験（講義課題、面接）を実施します。最終的な合否判定は、英語、数学、小論文、講義課題、面接（提出書類を含む）の総合得点の高い者から順に合格とします。
- 総合得点が同点の場合は、以下の順位により合格者を決定します。
 - ① 面接の成績の良い者
 - ② 英語+数学の成績の良い者
 - ③ 数学の成績の良い者
 - ④ 上記でも同点の場合は入試委員会で総合的に判定
- 高3生は出願した枠を第1志望として扱い、第1志望の枠で不合格になった場合でも、第2志望枠（出願していない方の枠）の合格ラインを超えていれば、第2志望枠で合格とします。

一次：学科試験

(1)試験日と入室時間

2022年11月6日（日） 8時～8時40分までに入室

(2)試験会場

本学 大学2号館

(3)試験科目と試験時間・配点

教科名	科目名	時間	配点
英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	9:00～10:30 (90分)	100点
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列、ベクトル) ※高等学校の授業進度に配慮します。	11:00～12:30 (90分)	100点
小論文	小論文	13:20～14:10 (50分)	40点

※英語・数学はマークシート方式と筆記式で出題します。

※英語・数学のマークシートに基準点を設定し、各教科の得点および合計得点が基準点に満たない場合は不合格とする場合があります。

※小論文では、文章や図表の読解力、論理構造の認識力、問題解決能力、提案能力、またそれらを的確に文章表現する力を評価します。

(4)結果発表

2022年11月10日(木) 14時頃

インターネット出願画面のマイページにアップします(詳細は16ページ「合否結果の確認」を参照)。

本学ホームページ(<https://www.fujita-hu.ac.jp/admission/>)にも一次試験合格者の受験番号を掲載します。ホームページでの発表については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブル等が発生しても本学は一切の責任を負いません。なお、携帯電話の専用画面は用意しておりません。

ホームページ掲載期間：結果発表日の14時頃～2022年11月13日(日) 12時

二次試験

(1)試験日と入室時間

2022年11月13日(日) 9時～9時40分までに入室

(2)試験会場

本学 大学2号館

(3)試験科目と試験時間・配点

教科名	時間	配点
講義課題	10:00～12:00頃	60点
面接(個人面接・グループディスカッション)	13:00～16:30頃	140点

※二次試験では高校の制服を着用しないでください。

※一次試験の小論文40点と二次試験の講義課題60点、面接140点の合計240点を200点に換算します。

※講義課題では、理解力・思考力・表現力を評価するため、20～30分の講義を聴いた後で、講義内容に関する論述問題に解答します。

※個人面接では、困難な状況下での行動や過去の具体的な行動事例を通じて、アドミッションポリシー(ア)～(カ)で求める人物であるか評価します。また、ビジョン12に記載した内容に関する質問もします。

※グループディスカッションでは、提示された課題についての5～6名のディスカッションを通して、積極性・協調性・リーダーシップ・論理性・コミュニケーション力を評価します。

※面接において、医師としての適性を欠くと判断した場合は、他試験科目の点数にかかわらず不合格とすることがあります。

6 合格発表

2022年11月18日（金） 10時頃

インターネット出願画面のマイページにアップします（詳細は16ページ「合否結果の確認」を参照）。

合格者に限り「合格通知書」及び「入学手続要領」等の書類をインターネット出願画面のマイページにアップします（詳細は17ページ「合格後の手続き」を参照）。郵送はしませんのでご注意ください。

本学ホームページ(<https://www.fujita-hu.ac.jp/admission/>)にも合格者の受験番号を掲載します。ホームページでの発表については、情報の安全性に万全を期していますが、データの改ざん、通信上のトラブル等が発生しても本学は一切の責任を負いません。なお、携帯電話の専用画面は用意しておりません。

ホームページ掲載期間：合格発表日の10時頃～ 2022年11月25日（金） 17時

ふじた未来入学試験に合格した場合は他の試験区分を受験できません。

7 入学手続

- 合格者は、インターネット出願画面のマイページにアップする「入学手続要領」に従って入学手続を行います。
- 入学手続要領に示す期限までに入学手続を完了しなければ合格を無効とします。

■学費等納入金の納入期限 2022年11月25日（金）

- ふじた未来入学試験【高3枠】は、国公立大学医学科の総合型選抜・学校推薦型選抜または一般選抜前期日程に合格した場合に限り辞退を認め、入学金を除く学費および委託徴収金を返還します。
- 学費等納入金の詳細については18ページ「学費等納入金」を参照してください。

8 繰り上げ合格

- (1)補欠者には合格発表と同時にインターネット出願画面のマイページに「補欠通知書」をアップします（詳細は16ページ「合否結果の確認」を参照）。
- (2)欠員が生じた場合は、補欠者を順次繰り上げて合格者を決定します。
- (3)繰り上げ合格者には、インターネット出願時に入力された電話番号に連絡しますので、確実に連絡の取れる電話番号を複数入力してください。電話連絡が取れない場合は、下位の順位の補欠者を優先する場合があります。
- (4)電話連絡で本学入学の意思が確認できた繰り上げ合格者には、「合格通知書」及び「入学手続要領」等の書類をインターネット出願画面のマイページにアップします。

9 成績開示

受験生全員に対し、「インターネット出願」ページから以下の要領で個人成績を開示します。

(1)開示内容

- 一次試験：科目別の得点（マークシート、筆記別）、順位
英語・数学のマークシート基準点
- 二次試験：小論文、講義課題、面接の得点

(2)開示期間

2022年11月18日（金）10時頃～2022年11月25日（金）

(3)利用方法

インターネット出願画面のマイページ合否結果確認画面から確認することができます。
（詳細は16ページを参照）

10 疑義申し立て

入学試験の入学決定に関する疑義がある場合、どのような疑義であるのか理由をつけて、受験生本人が書面を作成し、下記の期間内に郵送にて医学部入試係に申し立てをしてください。

その際、長形3号封筒（約120mm×約235mm）に404円分の切手（郵便料金84円、簡易書留料金320円）を貼り、受験生本人の郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒も同封してください。

本学にて疑義申し立ての内容を審査し、結果を書面にて通知します。

■申し立て期間

2022年11月18日（金）～2022年11月25日（金）【必着】

出願方法

1 出願手続き上の注意

出願登録上、一部の漢字についてはエラーになる場合があります。

氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は常用・当用漢字を使用して入力してください。

例) 高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) Ⅲ→(算用数字) 3
(丸数字) ①→(括弧書き数字、全角数字) (1)

合格通知書等の記載についても、入力された常用・当用漢字を利用しますので、ご了承ください。

2 インターネット出願の手順

☑手順1 事前準備

下記①～⑤を準備してください。

①インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン、タブレット等

OS やブラウザについては、最新の状態にアップデートしておいてください。

なお、「インターネット出願ガイド」ページで推奨環境を公開しています。

②メールアドレス

常時利用しているメールアドレスを登録してください。

登録いただいたメールアドレスには、出願手続から入学手続に必要な情報が配信されます。

後日「受験票」を印刷するなど、インターネット出願画面にログインする際に利用します。

③A 4サイズの印刷が可能なプリンター

「出願確認票」や「宛名ラベル」等を印刷する際に必要となります。

学校のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービス等でも構いません。

④「調査書」等の出願書類

「調査書」や「推薦書」などは、準備に時間がかかるので、出願前に用意してください。

⑤顔写真データ

1) 縦横比 = 4 : 3、顔写真データが必要となります。デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したもので構いません。

2) 正面上半身(胸から上、顔がはっきりわかるもの)、脱帽、背景無地にて3か月以内にカラーで撮影した無加工・無修正のもの。

3) データ形式はJPEG (jpeg/jpg)、画像の容量は3MB 以内のもの。

☑手順2 インターネット出願画面へアクセス

藤田医科大学ホームページ (<https://www.fujita-hu.ac.jp/>) にアクセスし、受験生サイトから「インターネット出願」のバナー(リンク)をクリックしてください。

藤田医科大学

検索



☑手順3 入試情報の入力

出願する学部(学科)、試験区分・試験会場等を入力してください。

☑手順4 個人情報を入力

個人情報（氏名、生年月日、顔写真データ、住所、電話番号、メールアドレス、高等学校情報等）を入力してください。

- 出願時に登録された写真は入学後学生証に使用しますので、高校の制服は着用せず正面を向いて顔がはっきり写っているカラー写真を使用してください。
- 顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、適宜調整してください。

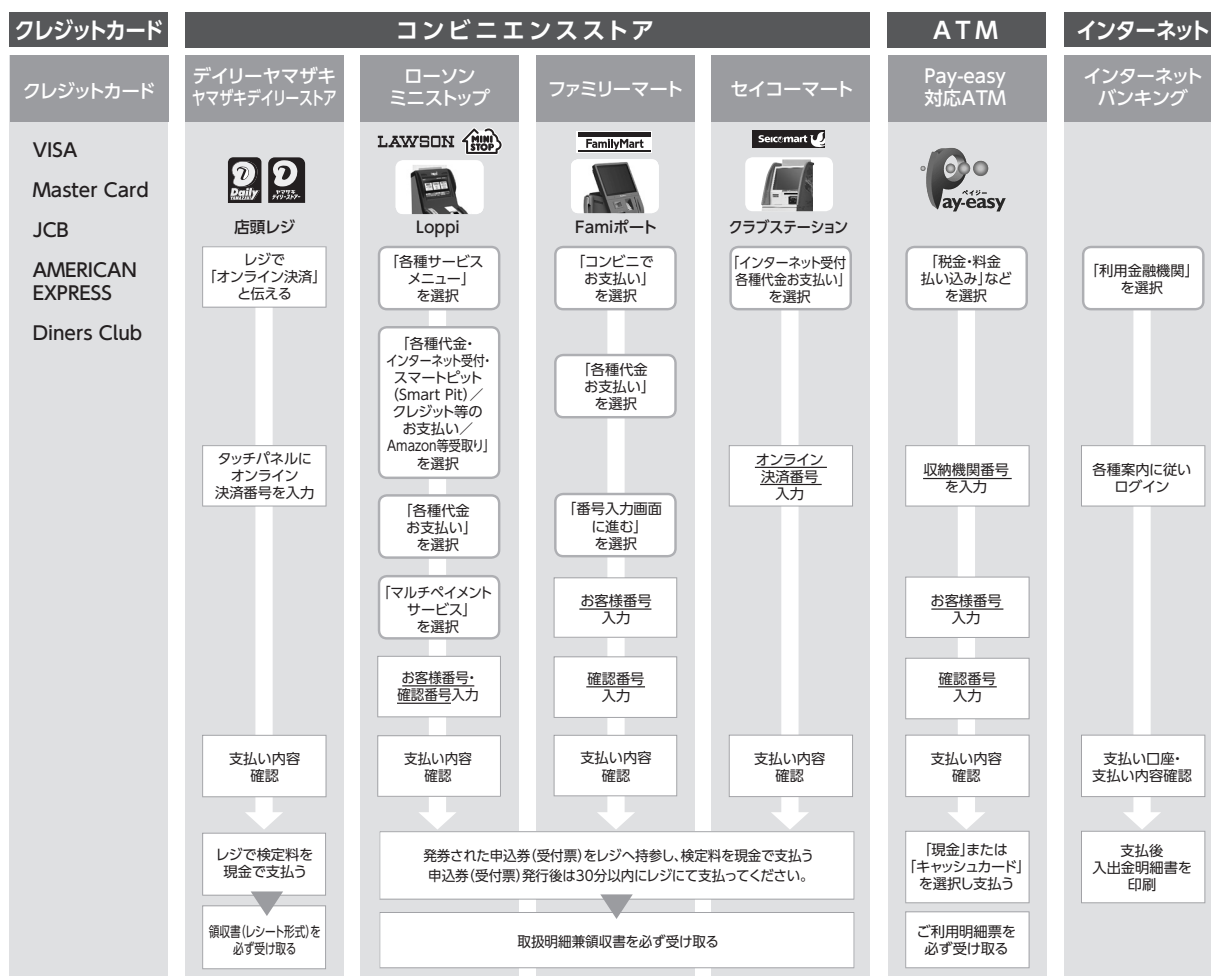
☑手順5 入力内容の確認

入力した内容に間違いがないか確認してください。確認後は基本情報の変更ができません。

☑手順6 支払い方法の選択

入学検定料の支払い方法には、次の4つがあります。

コンビニエンスストア、ペイジー（ATM）を利用する場合は、支払い時に必要な番号が表示されます。番号は、メールでは通知されません。必ずメモをとるか、画面を印刷してください。最後に「購入したサイトへ戻る」のボタンを押してください。



注) 領収書（レシート）、取扱明細書兼領収書等は保管してください。

☑手順7 登録完了・検定料の支払い

1. 「マイページログイン情報（メールアドレス、パスワード）」を必ずメモ、印刷してください。
受験票の印刷、出願内容の確認、出願確認票・宛名ラベルの再印刷等に必要です。
 2. 検定料の支払い方法でクレジットカード以外を選択した場合は、各（金融）機関で速やかに支払手続きを済ませてください。
- 修正等を理由に、新たに登録し直した場合は、支払いに必要な番号や、出願書類の整理番号が変更されます。

☑手順8 アンケート(任意)

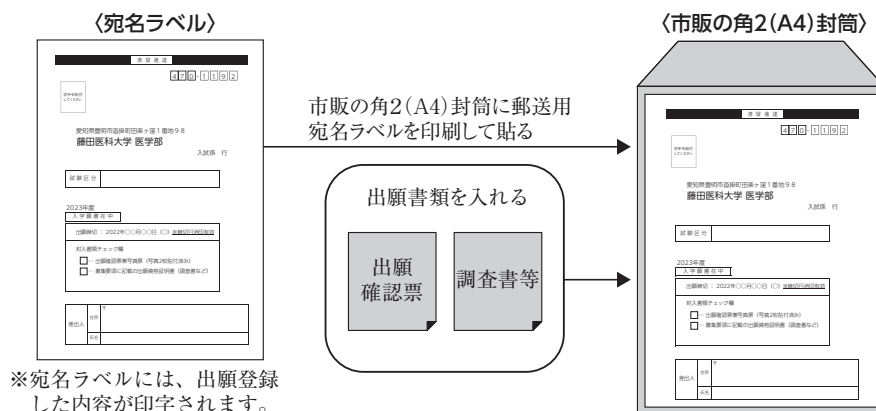
ご協力ください。

☑手順9 出願書類の郵送

封筒（角2封筒〈角形2号〉）に宛名ラベルを貼り付け、出願書類を封筒に入れ、「藤田医科大学医学部入試係」まで「書留速達郵便」で送付していただくか、直接持参してください。

出願書類については、各試験区分のページをご確認ください。

※出願確認票・宛名ラベルをプリンターでA4サイズに印刷して下さい。



受験票の印刷

各試験区分の指定日時に「受験票」の印刷が可能になります。
受験票出力開始日時は各試験の「受験票」の欄をご確認ください。

☑手順1 インターネット出願画面へアクセス

P. 9「出願方法」の☑手順2と同様の手順で「インターネット出願ガイダンス」の画面にアクセス。

☑手順2 ガイダンス画面の「マイページ」へログイン

- ①ガイダンス画面トップの「マイページ」をクリック。
- ②登録したメールアドレス、パスワードを入力して、「次へ」をクリック。

☑手順3 受験票の印刷

- 申し込み一覧の各種確認から「**受験票**」をクリックし、表示される受験票を印刷。
試験当日に必ず持参してください（大学から受験票を郵送することはありません）。
- 印刷した受験票は、受験及び入学手続きの際に必要なため、各自大切に保管してください。

取消	整理番号	出願日	試験区分	試験日	検定料入金状況	書類受付	書類印刷	関連リンク
					入金済		出願確認票 宛名ラベル 受験票	出願書類の詳細はこちら

受験上の注意事項

1. 試験会場、交通機関

- ・受験票に表示された試験日、試験会場以外では受験できません。
- ・試験会場の場所及び交通機関等は、募集要項内の試験会場案内を参照してください。
- ・試験会場の下見は、建物及び試験会場の位置確認のみとし、試験室に立ち入ることはできません。
- ・試験会場には受験生に同伴する保護者の待機場所は用意していません。また保護者は試験室へ入室できません。
- ・本学以外の学外会場で受験される場合でも、不明な点等は本学医学部入試係までお問い合わせいただき、学外会場には問い合わせをしないでください。
- ・試験会場には余裕をもって到着できるよう心掛けてください。
- ・試験会場は全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- ・入学試験当日及び合格発表日当日、最寄駅や会場付近でメール・電報の勧誘やチラシの配布等の広報活動をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありませんので注意してください。

2. 受験票の印刷

- ・受験票は各試験区分の指定日時に、インターネット出願画面のマイページから出力可能になります。12ページ「受験票の印刷」の手順に従って一次試験、二次試験それぞれの受験票を印刷し、必ず試験当日に持参してください。

3. 試験室への入室

- ・試験室には、試験開始の1時間前から入室できます。必ず入室時刻までに入室し、自分の受験番号が貼付された座席に着席してください。**(遅刻厳禁)**
- ・個人的事由による遅刻については、第1限目に限り試験開始後20分以内に入場すれば受験を認めます。遅刻した場合は、勝手に試験室に入らず、「トラブル対応受付」まで申し出てください。なお、第1限目を受験できなかった者はその時点で不合格となるため、第2限目以降の試験を受験することはできません。
- ・車両故障や人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害等の不可抗力による遅刻の場合は、受験を許可する場合がありますので、駅で遅延証明書を受け取り、試験会場に到着後速やかに「トラブル対応受付」に申し出て指示を受けてください。なお、交通機関の大幅な乱れが生じ、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の措置をとる場合があります。ただし、これに伴う受験生の不利益については、本学は責任を負いません。

4. 昼食

- ・昼食は各自で持参し、自席で食事をとってください。

5. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症にかかった場合の対応について

- ・試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・はしか等）にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、受験をご遠慮願います。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として入学検定料の返還は行いません。
- ・ふじた未来入試、一般入試前期、共通テスト利用入試前期の志願者が、新型コロナウイルス感染症に罹患または罹患の恐れがある場合に限り振り替え受験を認めます。（詳しくは21ページ「新型コロナウイルス感染症罹患等による振り替え受験」を参照）。

6. 受験・修学上の特別な配慮申請について

- ・病気・負傷や障がい等のために受験・修学上特別な配慮を必要とする場合は、電話による申し込みを行った後、出願締め切りの1ヶ月前までに事前申請書類を提出してください。期限までに申し込みがない場合は配慮ができないことがありますので、予めご承知おきください。ただし、急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学各学部入試係までご連絡ください。申請の流れや申請

書のダウンロードについてはインターネット出願ガイダンスページをご確認ください。

〈これまで実施した受験上の配慮の例〉

- 試験室を別室に設定、座席を出入口付近等に設定、トイレに近い試験室に設定、補聴器・松葉杖等の使用 など

7. 試験当日に持参するもの及び使用許可物について

- ・解答には、黒鉛筆（H、F、HBに限る）及びプラスチック製の消しゴムを使用してください。シャープペンを使用してマークシート問題の解答をマークした場合には、解答が読み取れないことがあります。また、複数箇所にマークしたり、マーク欄をはみだしてマークするなど、正しく記入・マークされていない場合には、正しく採点できないことがあります。
- ・定規、コンパス、電卓、そろばん等の補助具、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、辞書、参考書等の書物の他、下敷きやペンケースも試験中の使用は禁止し、机の上に置くことはできません。
- ・試験室には時計がありませんので、時計は各自持参してください。ただし、辞書、電卓、端末機能があるものや、それらの機能の有無が判断しづらいもの、秒針音のするもの、大型で手元が死角となるものの使用は禁止します。
- ・耳栓は監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用を禁止します。
- ・風邪などの理由で、ハンカチ、ティッシュペーパー、ひざかけ、座布団、目薬、鼻薬等の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てください。
- ・英文字や数式、化学式等、試験に関連するものがプリントされている服は着用しないでください。

8. 試験時間中の諸注意

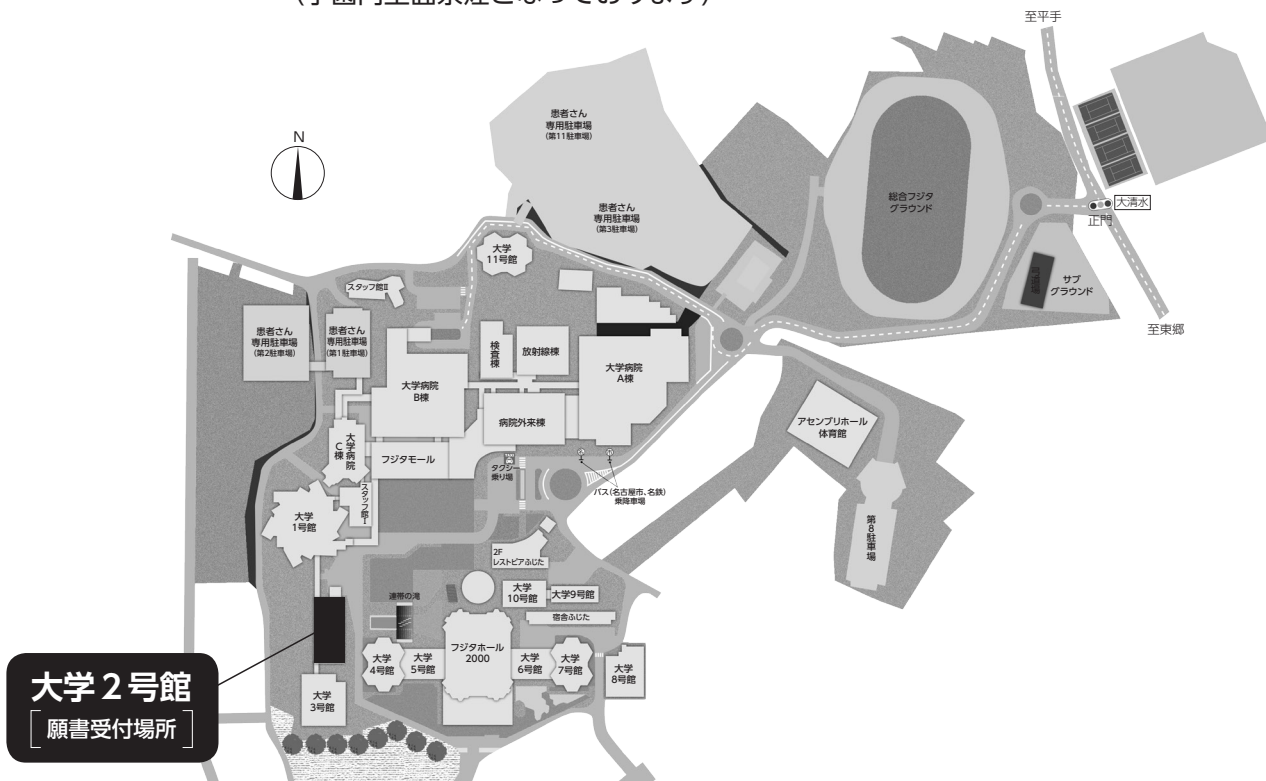
- ・試験会場内では、すべて監督者や係員の指示に従ってください。
- ・以下に該当する場合、不正行為となることがあります。不正行為者は、受験及び入学の資格を失います。
 - ①カンニング（カンニングペーパー・参考書、他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ②使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
 - ③試験開始の合図の前に、問題冊子を開き、解答を始めること。
 - ④試験終了の合図の後に、筆記用具を持ち続けていたり、解答を続けること。
 - ⑤試験時間中に、他の受験生を利するような行為をすること。
 - ⑥試験時間中に、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末などの電子機器や定規等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていたりすること。
 - ⑧試験場において監督者などの指示に従わないこと。
 - ⑨その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- ・試験時間中に、日常的な生活騒音（監督者の巡回による足音、航空機・自動車・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ・試験時間内の途中退室は、発病・用便等やむを得ない場合以外は認めません。やむを得ない事情で一時退出した場合でも、試験時間の延長は認めません。

9. 新型コロナウイルス感染症対策上の注意事項

- ・公共交通機関を利用するには必ずマスクを着用してください。本学試験会場に車で送迎する場合の降車場所、待機場所は受験票に記載します。
- ・試験会場内では、昼食時等を除き、常時マスクを着用してください。
- ・試験室への入退出時には、アルコール製剤による手指消毒を行ってください。
- ・発熱・咳等の症状がある場合は、必ず申し出して監督者の指示に従ってください。
- ・休憩時間中も静粛に自席で待機してください。友人等との会話やトイレ等最低限必要な場合以外の移動は禁止します。

本学試験会場、交通のご案内

(学园内全面禁煙となっております)



1 公共交通機関でお越しの方は

名古屋市営地下鉄 利用の場合

■桜通線			■龍舞線		
名古屋	名古屋	伏見	名古屋	伏見	伏見
地下鉄 35分	地下鉄 28分	地下鉄 2分	地下鉄 21分	地下鉄 25分	地下鉄 25分
徳重 (くしげ)	鳴子北 (なごきた)	原 (はら)	赤池 (あかひ)	伏見	伏見
名古屋市営バス 徳重13系統または名鉄バス16分	名古屋市営バス 鳴子16系統 27分	名古屋市営バス 徳重13系統 33分	名鉄バス 38分	名鉄バス 38分	名鉄バス 38分

●名鉄バスは、「前後(藤田医科大学病院前)」行きにご乗車ください。

名鉄電車 利用の場合

■名古屋方面から		■豊橋・浜松方面から		■中部国際空港から	
名古屋	豊橋	豊橋	豊橋	中部国際空港	中部国際空港
急行 22分	急行 22分	急行 22分	急行 22分	急行 22分	急行 22分
特急 (知立まで)	特急 (知立まで)	特急 (知立まで)	特急 (知立まで)	特急 (知立まで)	特急 (知立まで)
40分	40分	40分	40分	40分	40分

●名鉄バスは、のりば①から乗車ください。

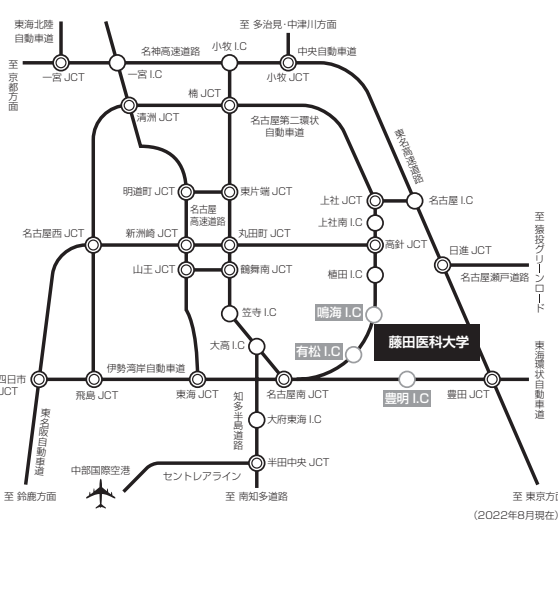
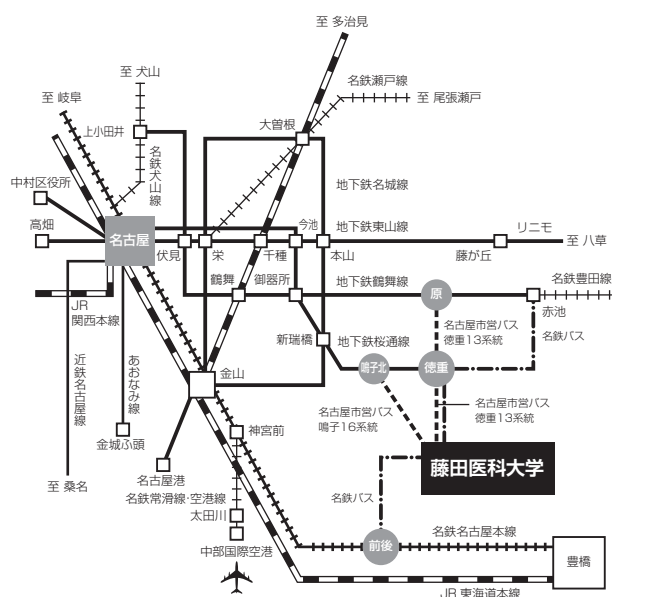
2 自動車でお越しの方は

有料道路 利用の場合

- 名古屋第二環状自動車道「鳴海IC」から約10分、または「有松IC」から約15分。
- 伊勢湾岸自動車道「豊明IC」から約15分(東京方面からの出口)
- 伊勢湾岸自動車道を四日市方面から豊田方面に向かう場合は、名古屋JCTを利用(豊明ICから豊明市街には行きません)。

■名古屋第二環状自動車道		■伊勢湾岸自動車道	
鳴海IC	有松IC	鳴海IC	豊明IC
約10分	約15分	約15分	約15分

●本学



合否結果の確認

合否結果は、下記の方法でインターネット出願画面のマイページから確認することができます。

1 利用方法

- ① 「インターネット出願」ページにアクセス
- ② メールアドレス、パスワードを入力し「マイページ」にログイン
- ③ 「申し込み一覧」の「関連リンク」内の「合否結果確認」リンクをクリック
- ④ 上記③により送付されたメールに記載されている「確認コード」を確認
- ⑤ 「確認コード入力」画面で「確認コード」を入力し「合否結果確認」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されます

2 合否結果確認画面

(表示例)

試験区分	種類	成績開示	合 否	補 欠	入学金	学納金	入学辞退	身上書入力
一般前期	一次試験	成 績	合 格					
	二次試験	成 績	繰上合格	補欠通知書	2023/3/20	2023/3/20		2023/3/25
一般前期 (愛知県地域枠)	一次試験	成 績	合 格					
	二次試験	成 績	不 合格					
共通テスト前期	一次試験	成 績	不 合格					
一般後期	一次試験	成 績	合 格					
	二次試験	成 績	補 欠	補欠通知書				

- 試験区分 … 出願したすべての試験区分が表示されます
- 種類 … 「一次試験」「二次試験」
- 成績開示 … 「成績」をクリックすると各試験の個人成績が確認できます。
- 合 否 … 「正規合格」「不合格」「補欠」「繰上合格」「追加合格」
- 補 欠 … 「補欠通知書」をクリックすると補欠順位の確認ができます。
繰り上げ状況は本学ホームページ「受験サイト」の「合格発表について (2023年度)」からご確認ください
- 入 学 金 }
 } 入金・入力手続きが完了した日付が表示されます
 } 身上書入力 }

合格後の手続き

合格後の手続きは全て、インターネット出願画面のマイページから行います。手続書類の郵送はしませんのでご注意ください。

手順1

インターネット出願画面のマイページにログインし「申し込み一覧」の「入学手続案内」をクリックすると下記の画面が表示されます。

入学手続きの流れ

受験番号：**** △△△△入学試験 医学科

手順2 手続きの確認

- 合格通知書の確認
- 入学手続要領の確認
- 納入・提出期限一覧の確認
- 誓約書の印刷
- 振込依頼書の印刷
※全納の場合は1枚、分納の場合は2枚
※振込依頼書は、必ずA4縦・白黒印刷してください
- 下宿・アパート等案内
- 学費ローンの案内（オリコ、SMBCファイナンスサービス、ジャックス）

手順2

「合格通知書」「入学手続要領」「納入・提出期日一覧」などがアップロードされていますので、それぞれの内容を確認してください。

手順3 入金手続き

- 学費等納入金の支払い
※振込依頼書に記載されている期限までに振り込みください
- 身上書の入力
- 入学手続きに関わる書類の送付（書留郵便）

手順3

「振込依頼書」を印刷し、「納入・提出期日一覧」に記された期日までに学費等納入金を納入してください。「身上書」のリンクが有効になりますので、「納入・提出期日一覧」に記された期日までに入力してください。※学費等納入金の納入状況、身上書の入力状況は「合否結果確認画面」で確認できます（前頁参照）。

手順4 手続き完了

- 入学許可書の確認
- 入学予定者に関わる書類の確認

手順4

学費等納入金が全額納入され、入学手続きが完了すると「入学許可書」がアップロードされますので、内容を確認してください。「入学予定者に関わる書類」は入学前後に関わるとも重要な案内になります。内容を確認してください。

新入学準備

(注意) 本システムの「誤操作」「見間違い」などを理由とした入学手続期間終了後の手続きの遅れは一切認めませんので、注意してください。

学費等納入金

学費等納入金は、各学年とも2期に分けて納入します。入学時のみ専用の振込用紙による納付、1学年の後期以降は口座自動振替による納付となります。

1. 学費等納入金（2023年度）

		1 学年			2 学年以降 (各学年)
		前期（入学時）	後期（10月末）	1 学年 合計	
学費	入学金	1,500,000円	—	1,500,000円	—
	授業料	1,250,000円	1,250,000円	2,500,000円	2,500,000円
	実験実習教材費	250,000円	250,000円	500,000円	1,000,000円
	教育充実費	900,000円	900,000円	1,800,000円	1,200,000円
	小計	3,900,000円	2,400,000円	6,300,000円	4,700,000円
委託徴収金	校友会費（年会費）	6,000円	—	6,000円	6,000円
	同窓会費（終身会費）	150,000円	—	150,000円	—
	父母の会費（入会金）	60,000円	—	60,000円	—
	父母の会費（年会費）	80,000円	—	80,000円	80,000円
	小計	296,000円	—	296,000円	86,000円
合計		4,196,000円	2,400,000円	6,596,000円	4,786,000円*

学費、委託徴収金 6 年間合計

30,526,000円

※2学年以降の学費（授業料、実験実習教材費、教育充実費）は各学年において前期（4月末）と後期（10月末）の二期に分け半額ずつ徴収し、委託徴収金（校友会年会費、父母の会年会費）は前期に徴収します。

- 合格者は、インターネット出願画面のマイページにアップする「入学手続要領」に従って入学手続を行ってください。（P17参照）
- 学費（前期分）と委託徴収金の合計額（4,196,000円）を一括して納入してください。
- 一旦納入された学納金は一切返還しません。ただし、【高3卒】の入学手続を完了し国公立大学医学科の併願を申し出た者が、国公立大学医学科の総合型選抜・学校推薦型選抜または一般選抜前期日程に合格し**2023年3月13日（月）17時（必着）**までに入学辞退届けを提出し、納入金の返還を申し出た場合に限り、入学金を除く学費及び委託徴収金を返還します。

修学支援制度

1 奨学金制度

■日本学生支援機構奨学金制度

- 対象者 日本学生支援機構の規程による。
- 貸与月額 第一種 [無利子]：(自宅通学者) 2万円、3万円、4万円、5万4千円から選択
(自宅外通学者) 2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円から選択
第二種 [有利子]：2万円から12万円までの間で1万円単位で選択
12万円の貸与月額を選択した者に限り希望により4万円の増額貸与が受けられる。
入学時特別増額貸与 [有利子]：10万円から50万円までの間で10万円単位で選択

■医学部成績優秀者奨学金制度

- 対象者
 - ・一般入学試験【前期】(愛知県地域枠を除く)で入学した10名。
 - ・上記とは別に2年修了時に申請手続きをおこなった成績上位5名。
- 条件
 - ・医師の資格を取得後、直ちに本学大学病院などで医師の業務に従事する意思のある者。
 - ・2年および4年の修了時に成績上位1/3以内に入っていることが継続の条件(ただし、各学年の修了時に奨学生としての適性を欠くと判断された場合は奨学金の貸与を中止する場合がある)。
- 貸与年額 150万円
- 返還免除 本学を卒業し医師免許取得後、本学病院又は本学が指定した医療施設で奨学金貸与期間と同期間(ただし上限を5年とする)医師の業務に従事した場合は返還を免除する。

■藤田学園奨学金貸与制度

- 対象者 在学中の学生で品行方正、学業成績優秀で、経済的理由により修学困難な者で委員会の推薦を受け、理事会で承認を得た者。(1月15日～2月15日に翌年度分の申請を受け付ける)
- 貸与額 授業料の全額又は、奨学金貸与委員会で査定した金額(無利息)。

■藤田学園同窓会奨学金貸与制度

- 対象者 6か月以上在学した学生で、志操穏健、品行方正、向学心旺盛にして、経済的理由により修学困難な者のうち、学部長の推薦を受け、同窓会理事会で承認を得たもの。(10月1日～10月10日に1年間分の申請を受け付ける)
- 貸与月額 月額6万円を限度とし、奨学金委員会で査定した金額(無利息)。

2 高等教育の修学支援新制度

経済的な理由で大学進学を諦めることの無いよう、授業料等の減免(授業料と入学金の減額)と給付型奨学金(返還が不要な奨学金)を併せて支援する制度。

詳細は本学ホームページ(受験生サイト)にてご確認ください。

- 対象者 住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯の学生。
2023年度入学予定の修学支援新制度採用候補者については、各試験区分の納入方式に従って学費等納入金を一旦納入していただき、入学後に授業料等減免額を還付します。

提携教育ローン

プラン名	FUJITA学援ローン	オリコ学費サポートプラン	セディナ学費ローン	ジャックスの教育ローン
提携会社	東海東京証券(株)	(株)オリココーポレーション	SMBCファイナンスサービス(株)	(株)ジャックス
利用対象者	医学部入学者または在学者の保護者			
用途	※下記参照 入学金・授業料・実験実習教材費・教育充実費・学友会費・同窓会費・父母の会費			
利用可能額	1,000万円まで		2,000万円	2,000万円
返済期間	金額による		最長15年	最長15年
担保	不要			
問い合わせ先	東海東京証券(株) FUJITA学援ローン担当 052-527-1116 (平日9:00~18:00)	(株)オリココーポレーション 学費サポートデスク 0120-517-325 (9:30~17:30)	SMBCファイナンスサービス(株) 050-3827-0375 (9:30~17:00) (1月1日を除く)	(株)ジャックスコンシューマードesk 0120-338-817 (平日・土日祝) (10:00~19:00)
URL	https://www.fujita-hu.ac.jp/admission/exam-med/payment.html	https://orico-web.jp/gakuhi/	https://www.cedyna.co.jp/loan/alliance/tuition/	https://www.jaccs.co.jp/yuyu/

ご不明な点は、提携会社に直接お問い合せください。

■ FUJITA学援ローン

本学と東海東京証券株式会社が提携し、医学部新入生を対象に行う教育ローンです。このローンでは、本学が連帯保証人となり、金利1%の低利で6年間の学費全額にあたる2,980万円の融資を受けることができます。

(2022年度実績)

対象者	●2023年度ふじた未来入試、一般入試（前期・後期）の出願者 ※このローンを希望する受験生には、入試面接とは別にローン対象者を選考するための面接を行います。
条件	●2021年の世帯年収が990万円以下であること。 ●本学医学部を卒業し医師免許を取得した後、本学病院又は本学が指定する医療施設において10年間継続して勤務することを誓約できること。 ●親権者がこのローン契約において連帯債務者となることに同意していること。
ご利用可能額	標準2,980万円（支払返済総額34,775,397円） ※年度ごとに1年分の学納金を立て替え払い（初年度630万円/年、2年目以降470万円/年） ※返済総額は、借入金額を標準の2,980万円とし、元金は年度初日の金額、返済額は1ヶ月を30日、1年を360日として算出したもの。
実質年率	1.0%（分割手数料） ※初年の適用金利は返済期間終了まで固定 返済期間：最長31年間（卒業後25年間） ※在学中6年間（72回）は金利支払いのみ（元金返済据え置き） ※卒業後25年間（300回）を元利均等返済
資金用途	入学金・授業料・実験実習教材費・教育充実費

- 上記は2022年度の実績になります。
- 2023年度は学費全額に加え、委託徴収金も融資の対象になる予定です。
- 金利が変更される可能性があります。
- 最終的な詳細は10月頃に、東海東京証券(株)から発行されるチラシを確認してください。

新型コロナウイルス感染症 罹患等による振り替え受験

1 該当ケース

下記①又は②の理由により受験ができなくなった場合は、他入試への振り替え受験を認めます（受験料不要）。

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患、又は罹患した疑いがある。
- ② 保健所から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者である旨の連絡をうけた。

2 申請方法

試験開始時刻までに、医学部入試係（0562-93-2493）に電話連絡してください。

インターネット出願ガイダンスページから「振り替え受験申請用紙」を出力し、必要事項を記入し電話連絡から1週間以内に郵送してください。

新型コロナウイルス感染症に罹患又は罹患の疑いがある場合は、証明書類として医師の診断書が必要となります。

3 対象試験と合否判定方法

ふじた未来入試の一次又は二次試験を受験できなかった場合は、一般入試前期又は共通テスト利用入試前期のうち希望する入試に出願していただきます。合否判定は振り替え受験した入試の成績だけで行います。

個人情報保護について

個人情報保護に関して、藤田医科大学医学部では次のとおり扱います。

1 利用目的

出願にあたり提供された氏名、住所、電話番号等の個人情報は、次に掲げる目的にのみ利用いたします。

- (1) 入学者選抜、合格発表、入学手続き等、入学までの一連の業務を行うため。
- (2) 入学後、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務を行うため。

2 第三者への個人情報の提供について

個人情報の第三者への提供は、次に掲げる場合に限ることにいたします。

- (1) 本学医学部入学者について、名簿作成及び各種連絡通知等に使用するために本学の学友会、同窓会及び父母の会に提供する場合。
- (2) 本学部が指定する各種試験や損害保険等、教育や学生生活に係る事業者へ提供する場合。
- (3) 法律で定められた適正な手続きにより情報開示を求められた場合。

ふじた未来入試Q & A

Q1 解答に黒鉛筆（H・F・HB）が指定されていますが、シャープペンを使用してはいけませんか？

A 1. シャープペンでもマークシートの読み取りは可能ですが、筆圧が強いため、消しゴムで消しても跡が残り正しく採点されない場合がありますので、お勧めはできません。

Q2 補欠の繰り上げの連絡はどのように行いますか？

A 2. 出願の際にインターネットに登録していただいた電話番号に連絡をしますので、必ず連絡が取れる電話番号を複数登録してください。また、本学ホームページ (<https://www.fujita-hu.ac.jp/admission/>) にも、繰り上げ合格の状況を随時掲載していきます。入学予定者の辞退の状況により、補欠の繰り上げが4月になることもあります。

Q3 ふじた未来入試の【高卒枠】を廃止し、新たに【専願枠】を始めた理由を教えてください。

A 3. 以前の本学は国公立大学を受験しない私立医科大専願者が多数いらっしゃいました。そこでふじた未来入試は国公立大学医学部併願者に多数受験していただくため、国公立大学合格辞退を認める入試として始めました。結果として、現在はほとんどの受験生が国公立大学の医学科を併願しています。そこで今後は国公立大学医学科に合格できる力を持ちながら、国公立大学ではなく本学を選択し、入学していただける方を募集する新たな枠として【専願枠】を設けました。

Q4 ふじた未来入試の推薦書は誰に書いてもらえばよいのですか？

A 4. ふじた未来入試では、「藤田学園ビジョン2030」を学園とともに実現していく人材を募集しています。それは単に「卒業後の5年間を本学や関連病院で勤務します」という約束を求めているのではなく、卒業後の人生でどのような仕事をしていき、それが藤田学園とどのようにリンクしていくのか、具体的に説明していただきたいと考えています。しかし、それを高校生や高校卒業後1～2年の受験生に求めるのは少し酷だとも思いますので、受験生のことをよく知っている大人の方が、藤田学園についても理解していただいた上で、卒業後にどのような形で本学に貢献していただけるのかを、推薦書に書いていただきたいと考えています。
ですから、受験生と藤田学園についてよく理解している大人の方であれば、どなたでも構いません。

Q5 藤田学園に知り合いがいるので、その人にふじた未来入試の推薦書を書いてもらってもいいですか？

A 5. 「受験生と藤田学園のことについてよく理解している大人の方」であればどなたでも構いません。ただ、「藤田学園関係者の推薦書の方が有利になる」ということは全くありませんので、「受験生のことをよく知らないのに推薦書を書いてもらう」ということであればお勧めできません。

Q6 ふじた未来入試の推薦書に、「推薦者勤務先」を記入する欄があるのはなぜですか？推薦者の勤務先や社会的地位によって有利・不利が出ることはありませんか？

- A 6. 学校推薦型選抜の推薦書は、学校長という社会的立場を明記した上で記入されます。本学と受験生をよく知る方に記入していただくふじた未来入試の推薦書において、推薦者の社会的立場を記入することは、ごく自然なことと考えます。推薦者の社会的立場や地位によって評価が決まることはありません。なお、推薦書の内容に疑義が生じた場合に、入試委員会から推薦者に問い合わせを入れる可能性がありますので、「日中連絡の取れる電話番号」も記入していただいています。

Q7 ふじた未来入試に合格して入学手続きをした後に、一般入試の愛知県地域枠や、医学部成績優秀者奨学金を目指して一般入試を受験することは可能ですか？

- A 7. 地域枠で入学した場合には、卒業後愛知県の指定する病院に5年間勤務する必要があるため、ふじた未来入試入学者に期待している本学への貢献との両立は困難であると考えます。また、ふじた未来入試の入学定員を確保する都合上、ふじた未来入試に合格して入学手続きした者が辞退できるのは、募集要項に記載した通り、高3枠の入学者が国公立大学医学科の総合型選抜・学校推薦型選抜または一般選抜前期日程に合格した場合のみとさせていただきます。

Q8 学生寮はありますか？

- A 8. 学生寮はありません（男子・女子とも）。豊明市、名古屋市緑区あたりでアパートを借りる場合の家賃は、以下を目安としてご参考ください。

■ユニットバスタイプ（お風呂とトイレが同じユニット）

30,000円～38,000円

■セパレートタイプ（お風呂とトイレが別）

40,000円～58,000円

■1LDK（お部屋とは別に8帖以上のリビングキッチンがあるタイプ）

60,000円～75,000円

また、本学ではUR（都市再生機構）と豊明市による地域包括ケアプロジェクトがスタートされており、プロジェクト（年の複数回の休日における大学・自治会のイベント活動及びその準備会議等）に参加することを条件に豊明団地に入居することができます。家賃は2DKで32,000円～と周辺のマンションより割安です（既存住宅家賃20%引き、特別改装家賃10%引き）。

Q9 車での通学は1年次より可能ですか？

- A 9. 3年次からは学生駐車場が利用できます。3年生以上の希望者に貸し出した後、台数に余裕がある場合に限り2年生や1年生にも貸し出します。大学近隣の民間駐車場を自身で契約して通学することは可能です。



藤田医科大学 医学部

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98
大学2号館3階

医学部入試係 TEL : 0562-93-2493

FAX : 0562-93-4593

受付時間 平日 9:00~17:00

土曜日 9:00~12:00

(開学記念日(10/10)、日曜・祝日、
年末年始(12/29~1/3)は受け付けていません)